

お知らせ

長良川河口堰では洪水を安全に流下させるゲート全開操作を終了 ～塩水遡上を防止し安定取水確保のため通常操作に切り替え～

1. 概要 長良川河口堰では、前線の影響による洪水を安全に流下させるため、7月25日（土）11時59分にゲートを全開にしました。その後、堰地点流量が全開操作の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止し水道用水等の安定取水を確保するため、7月28日（火）17時38分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切り替えました。



2. 状況 流域平均累計雨量 : 211mm（7月24日7時から7月28日24時）
堰最大流入量 : 毎秒約2,000立方メートル（7月26日9時10分）
全開操作開始時刻 : 7月25日11時59分
全開操作終了時刻 : 7月28日17時38分
全開操作継続時間 : 77時間39分

※上記の流量は速報値であり、今後変更になることがあります。

今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降178回目であり、本年においては10回目となります。なお、令和元年までの年間（1月～12月）の平均全開操作回数は約7回です。

また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています（国土交通省水文水質データベースより）。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）、桑名記者クラブに同時配布します。

4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所

管理課長 川下（かわした） 電話0594-42-5012（代）

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

長良川河口堰

検索



過去の管理
情報及び全
開時動画→



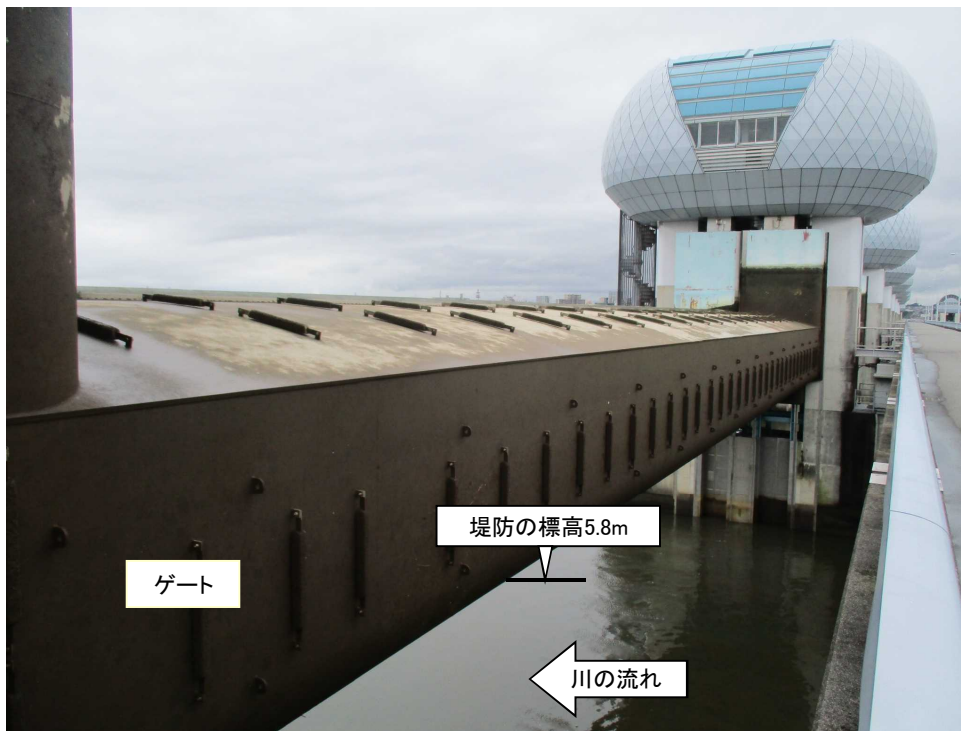
長良川河口堰
のゲート操作→





ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堰下流側）

7月25日14時撮影

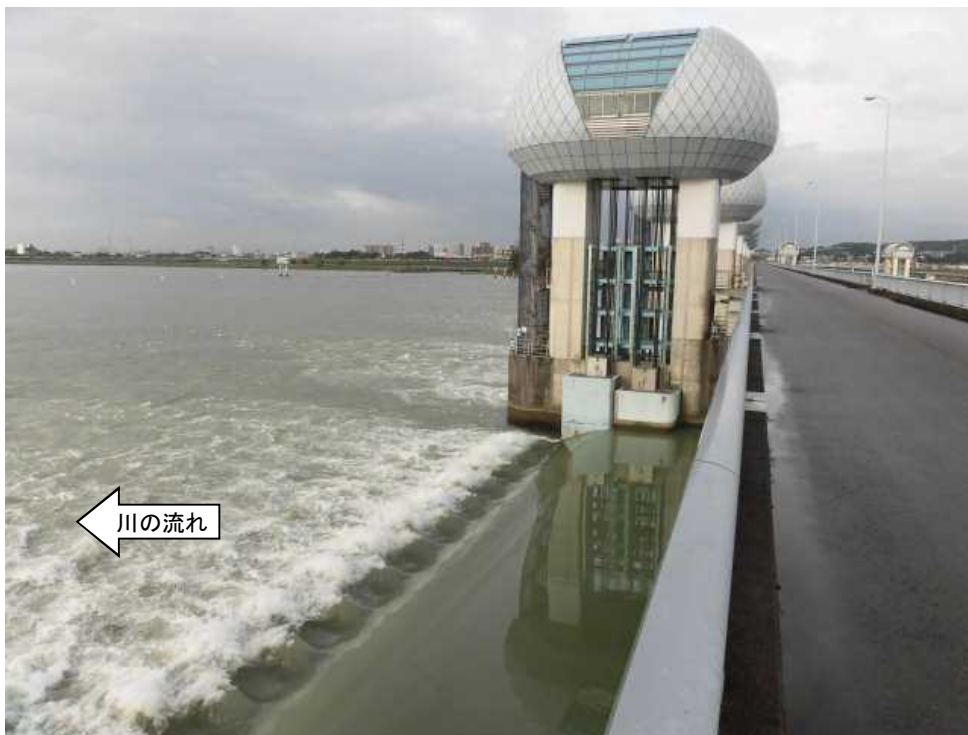


ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堤防より高い位置にゲートを引き上げ）

7月25日14時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）
7月29日 7時撮影

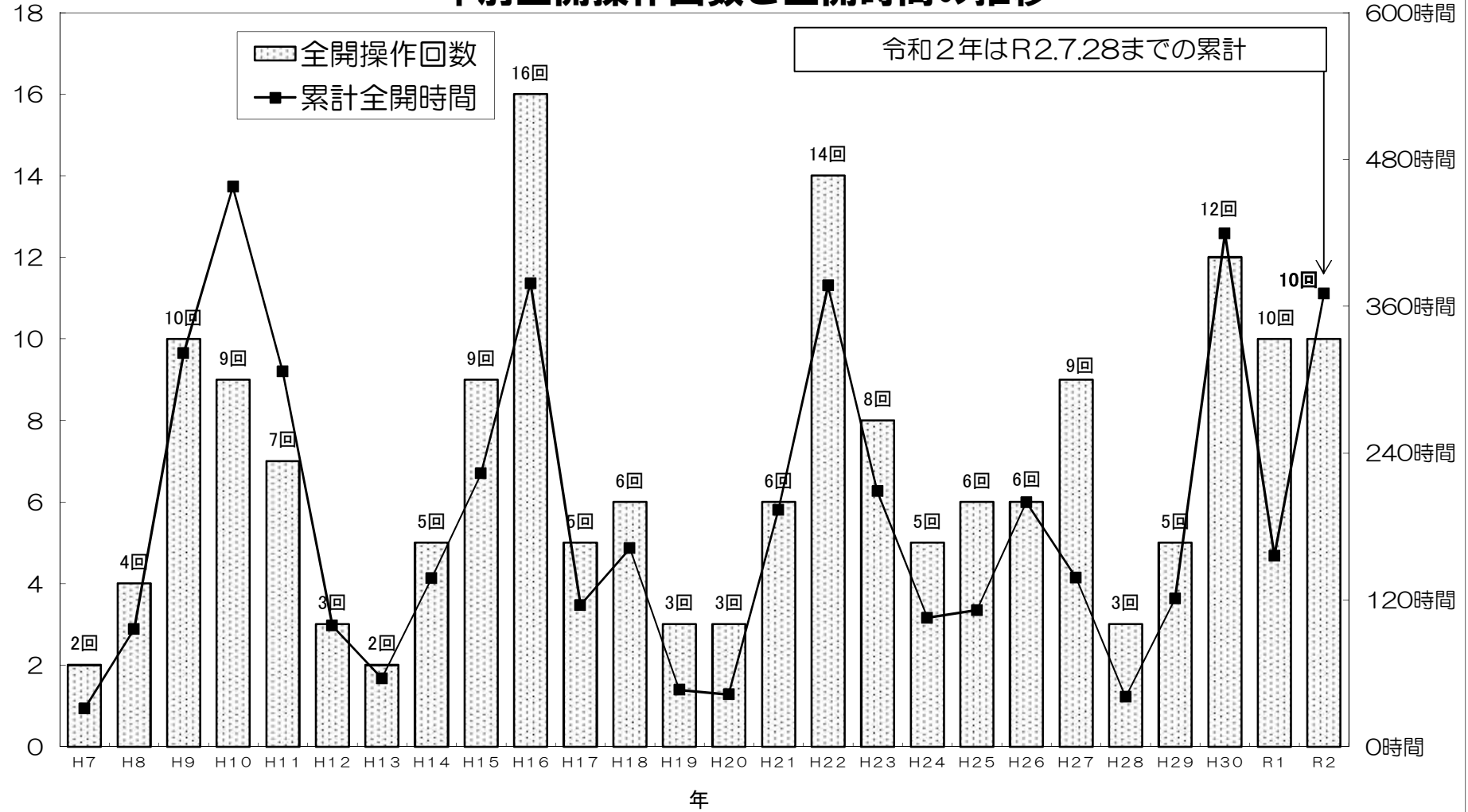


ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）
7月29日 7時撮影

長良川河口堰における管理移行後の 年別全開操作回数と全開時間の推移

【回数】

【全開時間】



※R2.7.28までの全開操作回数: **178回**
※累計全開時間: 4914時間 08分

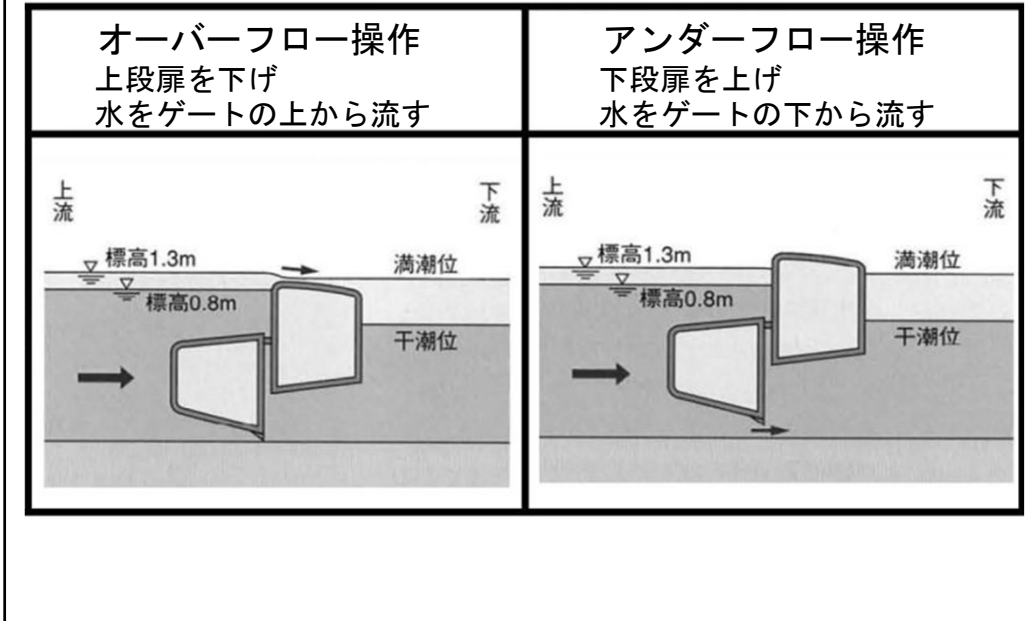
長良川河口堰と堰上流取水地点との関係（堰上流10kmの範囲）

（参考資料）



長良川河口堰によって堰上流水域が淡水化され、新たに水道用水、工業用水の水が利用できるようになりました。また、かんがい用水、工業用水（既得）などの既得用水についても、安定した取水が可能となっています。

ゲート操作状況



ゲート操作状況

